

2023年度 藤田医科大学病院における看護師の負担軽減及び処遇改善の取り組みについて

No.	担当部署	項目	これまでの取り組み	2023年度の計画・目標
1	臨床検査部	静脈採血等の実施	病棟での早朝採血業務継続実施。昨年度よりERでのルートキープ支援を開始した。外来では中央採血室にて検査技師が静脈採血を実施している。	実施済み（2023年度も継続）
2	薬剤部	服薬指導	全病棟に薬剤師を配置し、服薬説明、持参薬確認と代行入力、定期内服薬のセット、病棟配置薬の管理を行っている。	実施済み（2023年度も継続）
3	看護部	外来診察における負担軽減	診察中に対応する電話が多く、診察介助中の看護師・診療補助が中断され、医師の負担が改善されていない。これまでに、交換台や予約センターへの電話をつなぐ、医師事務導入による代行入力などを多部門との協働により推進してきた。	看護師・診療補助が診察室を不在にする業務を改善し、医師が診察に専念できる環境を整備する。電話対応の原因として、検査等の予約・他科依頼の2つの業務が挙げられる。関連部門の調整と共に、関連委員会へ提案を行っていく。
4	放射線部	造影検査後の抜針	現在、CT検査後の抜針は6割を診療放射線技師、4割を看護師が担っている。 MRI検査後の抜針を看護師が担っている	今年度、検査後の抜針率を上げ、看護師の負担軽減を行う。
5	食養部	朝食準備完了時間の変更	朝食準備完了時間は7:30であり、看護師が血糖測定等の処置を行う時間と朝食配膳時間が重なっていることで看護師の業務が複雑になっている。	朝食準備完了時間を7:15に早めることで、看護師が業務を調整して実施できるよう検討する。
6	臨床工学部	腹膜透析遠隔モニタリング操作の実施	医師・看護師の負担軽減を目的として2021年10月より腹膜透析外来への介添えを開始した。	2022年度の診療報酬改定により腹膜透析遠隔モニタリング加算が算定されるのを期に、在宅自動腹膜灌流装置に搭載された情報通信機能である腹膜透析用治療計画プログラム「シェアソース」を利用し、腹膜透析患者の注液量、排液量、除水量、体重、血圧、体温等の状態について継続的モニタリングを行い看護師の負担軽減を図る。
7	臨床検査部	採血業務及びルートキープ業務支援	病棟での早朝採血業務継続実施。昨年度よりERでのルートキープ支援を開始した。	今後や対応できる人材を増やし、適応範囲を拡大。現状では、国際医療センター及びFEC会員の希望時にルートキープ及び採血の支援を実施。糖尿病病棟B-7Wに出向している専任検査技師のルートキープ支援業務開始。
8	臨床検査部	血液内科病棟での血液培養採血の支援及び夜間の血液培養検査の代行入力	看護師の血液培養用の採血には多くの時間を要していた。また、夜間の場合は入力する医師が不在の事が多く、検体が放置される事による偽陰性が多発したが、採血業務で穿刺に慣れている検査技師が採血を行う事で、採取時間が軽減でき、採取後直ちに検査へ回せる為、検体放置による偽陰性を減少させる事ができると考え、2023年2月より開始した。	継続的に行い、問題点等を洗い出しより効率良い運用を目指す。
9	臨床検査部	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書取得	検査技師が医師の説明の前後に輸血に関する定型的な事項や補足的な説明を実施し、輸血に関する同意書の取得を計画していたが、人員の問題などから実施に至っていないが、輸血検査の結果として不規則性抗体の検出など、特殊な検査結果の説明を行っている。	輸血の同意書を取得の実現化。
10	人事部	育児・介護休業法第23条第1項、同条第3項又は同法第24条の規定による措置を活用した短時間 正規雇用医師の活用	フルタイム勤務職員に対し、育児と仕事の両立を支援するため、育児短時間勤務制度を導入し、より働きやすい勤務環境の整備を図っている。（平成20年4月導入）	実施済み（令和5年度も継続）
11	看護部、人事部	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮（院内保育所、保育施設確保の支援）	本学職員の育児と業務の両立を支援するため、学内保育所を設置しており、月極保育、夜間保育、一時預かり保育、病児保育を行っている。また、院内保育だけでなく他企業が運営している複数の保育園と、共同利用協定を締結しており、本学教職員の預入が可能としている。	実施済み（令和5年度も継続）
12	看護部、人事部	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮（夜間保育の実施）	院内保育所にて、夜間保育を実施している。	実施済み（令和5年度も継続）
13	看護部、人事部	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮（夜勤の減免制度）	申請により夜勤免除を行っている。	実施済み（令和5年度も継続）
14	看護部、人事部	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮（休日勤務の制限制度）	申請により休日勤務の制限を行っている。	実施済み（令和5年度も継続）
15	看護部、人事部	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮（半日・時間単位休暇制度）	本学制度（半日・時間単位の年次有給制度）を活用し、多様なニーズに対応している。	実施済み（令和5年度も継続）